

新聞の読み方など 取引先社員が学ぶ

岐阜信金で研修会

岐阜信用金庫（岐阜市神田町）は3日、取引先企業の新入社員を対象にしたビ



実際の紙面を見せながら新聞の読み方を解説する箕浦由美子編集委員（右）＝岐阜市神田町、岐阜信用金庫本店

ジネス研修会を同金庫本店で開き、岐阜新聞編集局の箕浦由美子編集委員が新聞の読み方について講義した。

1日間の研修で、12日までに計4日間実施し、取引先企業計106社の社員約300人が受講する。新聞研修のほか、人材教育のキヤプラン（東京都）Jプレゼンスアカデミー事業本部の講師からビジネスマナーなどを学ぶ。

箕浦編集委員は、実際の紙面を使って見出しの大きさの違いなどを説明。「新聞は見出しがあるのでニュースが分かりやすい。見出しを記事の手掛かりにしてほしい」と話していた。